

古里で思い出挙式 若狭町カップル募る

2014年12月02日

ツイート 0

おすすめ 0

8+1 0

若狭町は、町内の思い出の場所での記念撮影や近所の住民にお披露目をする「ふるさとウェディング」の普及に乗りだし、参加するカップルの募集を始めた。町は来年春までに挙式予定のカップルに30万円を補助する。

ANA 3月ご搭乗分まで発売中! 旅割75

東京▶大阪(伊丹) 8,700円~

東京▶福岡 10,000円~

東京▶札幌 9,500円~

東京▶沖縄 12,000円~

※掲載運賃は、11/20時点の3/28ご搭乗分までの運賃額です。

企画・制作 読売新聞社広告局

「ふるさとウェディング」は美しい景観や郷土料理、伝統工芸など地域の魅力を生かしながら、近所の人らの祝福を受ける「住民参加型」の挙式スタイルで、全日本ブライダル協会（桂由美会長）が提唱。町は定住促進につなげようとする取り組みことにした。

昔の花嫁行列などのイメージで、例えば花嫁が実家で支度後に近所にお披露目したり、町が「恋人の聖地」としてPRしているレインボーライン山頂公園や宿場町の名残をとどめる熊川宿など町内の観光地で記念撮影をしたりする。披露宴の食事は舟盛り、引き出物には梅酒などを想定

している。

対象は男女とも、あるいは一方が町内在住か出身で、地域の文化や風習などを採り入れる内容とする。披露宴会場は敦賀市や小浜市など町内外を問わない。町政策推進課は「古里で思い出に残る挙式を」と呼びかけ、「若い世代が花嫁姿を見ることで、結婚にあこがれる気持ちが高まってくれたら」と期待している。問い合わせは同課（0770・45・9112）。